

暮らしの中に
災害への備えを
取り入れましょう

減災だより

VOL.
01
2018.08

//////////////////////////////////// パークシティ溝の口共同防災管理協議会 //////////////////////////////////////

室内には危険がたくさんあります！ 電気配線をチェックしてみませんか？

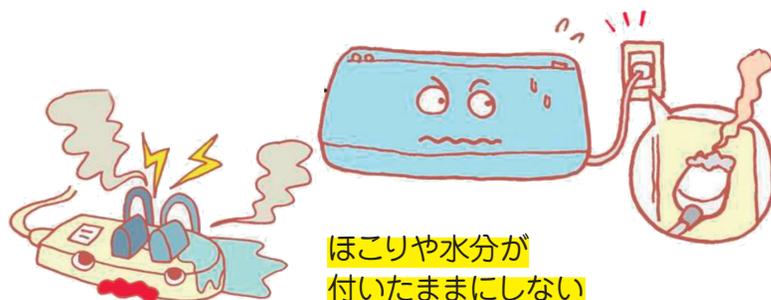
毎日使っている電気器具ですが、使い方によっては大変危険です。
コンセントまわりから発火して、大きな火事になった例もあります。
念のため皆さんのまわりに危険がないかチェックしてみませんか？

裏面におもな家電の
定格消費電力を掲載！

コンセント

ほこりや湿気から発火の危険があります！

- ▶コンセントの周囲を掃除しましょう！
- ▶差し込みタップを抜いて、ほこりを払って差しなおします。
- ▶とくに壁際のコンセントや、水まわりのコンセントは注意が必要です。



テーブルタップ

タコ足配線は危険です！

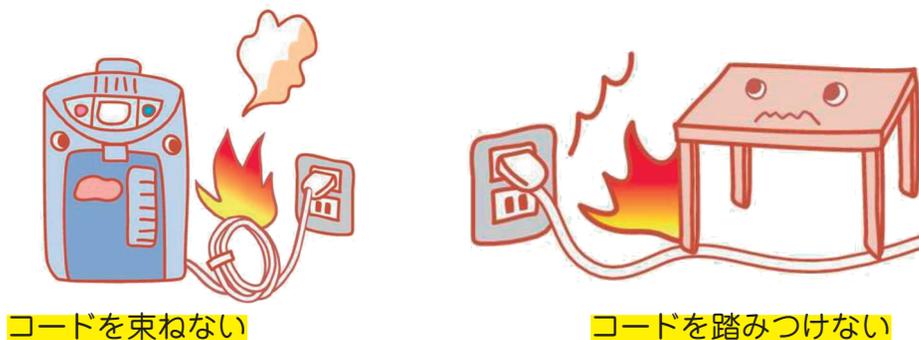
- ▶1つのコンセントから使える最大容量は2口の合計で1500Wです。また1個のテーブルタップから使える最大容量も1500Wです。
- ▶キッチンなどでレンジとトースターの同時使用は注意！
- ▶洗面所のドライヤーやオイルヒーターも注意しましょう。



電源コード

電源コードは折り曲げて使うと危険です！

- ▶硬く巻いたり、まとめて留めたりすると危険です。
- ▶家具などの足の下敷きになっていませんか？



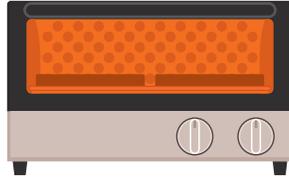
おもな家電の定格消費電力の目安

スイッチ入れたとき流れる最初の電気容量の目安です



電子レンジ (30L)

1500W



オーブントースター

500 ~ 800W



炊飯器

700 ~ 1000W



ホットプレート

1000W



ドライヤー

600 ~ 1200W



アイロン

1200 ~ 1400W



液晶テレビ (50インチ)

150 ~ 500W



掃除機

1000 ~ 1200W



ヒーター (オイルヒーターを含む)

1000 ~ 1500W



エアコン (100V)

1000 ~ 1500W

※それぞれの器具に書いてありますから、自宅の製品をチェックしてください。

こんな点に注意しましょう！

▶配線器具は3～5年で劣化します。

たとえばリフォームをしても配線器具も交換されているとは限りません。

▶さわってみて熱を持っていたら要注意です。

熱や音、臭いなど異常を感じた場合には直ちに使用を中止してください。

▶電気器具は長く使っていると発火する危険があります。

新しい製品にはさまざまな保護装置が搭載されており、買い換えも事故防止策のひとつです。

川崎市消防局調べでは、2018年1～6月の電源プラグ原因の出火が、前年同期比の4倍にもなるそうです。また先のA棟火災の推定原因はコンセントのプラグ側とされています。日頃からコンセントに異常がないか、点検しましょう。